

平成20年度予算

総額83億252万円

少子化対策に新規事業盛り込む

保育園・幼稚園の第3子以降の保育料無料化、乳幼児医療助成事業などを盛り込んだ一般会計予算は、51億2800万円、公共下水道終末処理場改築事業を含んだ10特別会計予算31億7452万円を可決した。

予算質疑

歳出

○一般会計○

税の滞納整理

問 十勝市町村税滞納整理機構に納める負担金に見合う回収はあるのか。

答 必ず負担金以上徴収されているということではない。金額が下回っていても、税の公平性からお願いしている。

農業費

問 心土破碎事業の今後の考えは。

答 農協と協議、平成20年度に向け計画している。

通年雇用に向け

問 ふるさと東十勝通年雇用促進協議会負担金の内容と実績は。

答 季節労働者の通年雇用実現のため、東部十勝6町で構成する協議会が行う事業運営経費である。

本町は、管内で初めて2人が通年雇用された。

資格取得促進支援事業で大型自動車免許を1人が取得し、取得にかかった経費の一部の助成を受けた。

伐木等特別教育講習会、小型移動式クレーン講習会に計15人が受講し、それぞれ資格取得されたが、今回は、季節労働者の受講はなかった。

自動体外式除細動器(AED)の設置

問 総合スポーツセンターなどに設置したA

E D、他の施設への設置計画は。

答 2月に寄贈された11台を、教育関係に6台、町長部局に5台設置した。



普通救命講習でAED装着を学ぶ(浦中3年生)



元気いっぱい高齢者スポーツ大会

後期高齢者医療

問 後期高齢者医療保険に対する高齢者の方への周知は。

答 寿大学、9単位老人クラブ、地域住民対象に4カ所で説明してきた。
今後、個人5人以上に出前講座も考える。

問 保険料を滞納した場合は。

答 最終判断は広域連合がする。

林業振興費

問 町単独事業で、170万円の人工林保育事業を予算化しているが、国から市町村への交付金事業として、「美しい森林づくり基盤整備交付金」事業情報がある。これらを把握しているか。

答 情報は得ているが、内容はほとんど決まっていない。
わかり次第、できるだけ早く対応していく。

貸付金の契約は

問 (株)ユーエムへの貸付金契約はどのようなになっているか。

答 19年度分は、3月31日までに償還いただき、20年度は4月1日付契約で長期貸付に変更する。

まちづくり 交付金事業

問 灯油などが大幅に値上がりしているが留真温泉への影響は。

答 木質系等の代替エネルギーの利用を考えたい。

防災訓練

問 防災マップの活用と、防災訓練の状況はどのようなになっているか。

答 マップは、全戸に配布し、津波の関係は今年見直す。
防災訓練は、2年に一回厚内地区で実施していたが、今年は市街地区を予定している。

○模範牧場会計

基金繰り入れ

問 3年ほどプラス決算であったが、また基金繰り入れ状態となってきた。

搾乳の抑制、預託頭

数の減少事情は理解できるが、運営感覚ではなく、経営感覚をもつて対処すべきでないか。

答 収入的には、年々入牧が減ってきている。人件費を含め、最大限の経費節減に努力し

ている。
農協との絡みもあるが、和牛の入牧検討時期にもきている。

指定管理者制度も検討に加え、現場と協議し、良い方向性を探る。



モー少し入る余裕があるよ (模範牧場)

主な事業予算

- 保育園、幼稚園の第3子以降児童の保育料無料化
271万円（新規）
- 妊婦健康診査助成事業（5回分まで）188万円
- インフルエンザ予防接種助成事業 243万円（拡大）
- 乳幼児医療助成事業 900万円（拡大）
- 高級菜豆産地づくり事業 70万円（新規）
- 優良肉用繁殖雌牛導入促進事業 96万円（新規）
- 農地・水・環境保全向上対策事業（相川地区）156万円（新規）
- 道営貴老路地区担い手支援型畑地帯総合整備事業 2502万円
- 道営中浦幌地区担い手支援型畑地帯総合整備事業 2600万円
- 道営幾千世地区担い手支援型畑地帯総合整備事業 880万円
- 道営下浦幌地区担い手支援型畑地帯総合整備事業
250万円（新規）
- 地籍調査事業 3664万円
- 21世紀北の森づくり推進事業 1949万円
- 人工林保育事業 174万円（新規）
- 森林整備地域活動支援事業 750万円
- 駅停沢線林道開設事業 7142万円
- 道営厚内漁港整備事業 2200万円
- さけ荷捌き施設改修事業 250万円（新規）
- 町道北栄北2丁目通道路整備事業 5106万円
- 町道光南4丁目通道路整備事業 4803万円
- 町道北栄大通道路整備事業 2110万円（新規）
- 町道相川北2号凍雪害防止事業 2731万円（新規）
- まちづくり交付金事業 5123万円
- 特別支援教育支援員配置 234万円（新規）
- 中学校教育用コンピューター更新事業 537万円
- 青少年道外交流事業 128万円
- 公共下水道終末処理場改築事業 6547万円
- 個別排水処理施設設置事業 1600万円
- 釧路産炭地域基盤整備事業**
- 町有住宅火災報知機設置事業 158万円
- 農業振興対策事業 600万円
- 町道万年統太線舗装補修事業 1500万円
- 厚内小学校、上浦幌中央小学校トイレ洋式化事業 640万円
- 上浦幌中央小学校屋内運動場外壁改修事業 450万円
- 公民館耐震診断事業 930万円
- 町民球場改修事業 1600万円
- 総合スポーツセンター改修事業 400万円
- 簡易水道統合事業 707万円
- 貴老路簡易水道浄水場施設更新事業 1200万円

○診療所会計○

夕方の診療

問 火曜日、午後5時45分から午後6時30分までの診療を行っているが、条例に明記されていない。
実態に合った条例に

改正してはどうか。

答 条項の運用で行っているが、検討する。

医師の送迎

問 安全性を考慮し、職員が運転している医師送迎の改善策は。

答 平日は、職員対応。休日は営業車を使用し

ている。

歳入

滞納繰越金

問 予算額が前年度と同額で計上されている理由は何か。

答 滞納繰越額は各年度違う。

実態のまま予算を組むことは、歳入欠陥を起すことも考えられ、予測収納可能額で計上している。

能か。

商工会発行券

問 町の公共料金の支払いに、商工会発行のカードなどの利用は可

答 地元の消費拡大と住民の利便性に配慮し、4月1日から導入する。ハマナスカード・ハマナス商品券のみとし、使用できる窓口は、役場出納室、帯広信金浦幌支店に限定される。